3年間の流れ

基礎から演習へ / コース選択

普通教科でも美術教科でも、まずは基礎をしっかりと学んだ上で、発展･応用するための演習を行っています。2年次の終わりには自身の進路実現に向け、大学入学共通テストを用いて進学を目指すアートパイオニアコースか、より幅広い実技力を伸ばしていくアートフロンティアコースかのどちらかを選択します。

1年

前期	後期
HR(1)	
探究Ⅰ(2)	
表現基礎Ⅰ(4)＊3	表現基礎Ⅰ(2)＊3
造形表現(4)＊1	造形表現(6)＊1
英語コミュニケーションⅠ(3)	
論理・表現Ⅰ(2)	
情報Ⅰ(2)	
保健(1)	
体育(2)	
化学基礎(2)	
地学基礎(1)	
数学Ⅰ(3)	
公共(2)	
言語文化(3)	
現代の国語(2)	

表現基礎Ⅰ

素描・色彩・立体などの課題に取り組み、美術に関する幅広い知識・教養や豊かな感性と深い思考力といった基礎実技力を身につけます。取り組み全般において、自ら考え、主体的・能動的に表現活動に向かうことや、創作を楽しみ、大切にする心を育むことを目指しています。

2年

通期
HR(1)
探究Ⅱ(1)
表現基礎Ⅱ(4)＊4
実習Ⅰ(6)＊1＊2
家庭基礎(2)
英語コミュニケーションⅡ(4)
保健(1)
体育(2)
生物基礎(2)
地学基礎(1)
数学A(2)
倫理(2)
歴史総合(2)
古典探究(2)
論理国語(2)

表現基礎Ⅱ

表現基礎Ⅰから発展させ、多様な表現や柔軟な発想力を培います。計画を立てたり、振り返る時間も重視し、プレゼンテーションやレポートを用いて自分の意図を言葉で伝えられる力も養います。「進路探索期間」には進路志望先に合わせた目標を設け、３年次に向けステップアップする課題に取り組みます。

3年

コース選択

アートパイオニアコース

前期	後期
HR(1)	
表現演習Ⅰ(5)	
実習Ⅱ(8)＊1＊2	
英語コミュニケーションⅢ(4)	
英語演習A(2)	
日本史探究・数学演習・理科演習・英語演習B(2)	
日本史探究・公民演習・数学演習・国語演習B・(2)	
国語演習A(2)	
体育(3)	
地理総合(2)	
古典探究(2)	
論理国語(2)	
	HR(1)
	表現演習Ⅱ(4)
	表現演習Ⅰ(5)

表現演習Ⅰ / Ⅱ※1

進路志望先別に生徒各自の進路に応じた課題を学習します。「表現基礎Ⅰ・Ⅱ」で培った基礎実技力をもとに、主体的かつ能動的に学ぶ態度を身につけ、大学入試の実技試験に対応できる実技力や応用力を養い、将来の制作や表現活動へとつながる力を身につけます。

大学入学共通テスト対策演習

受験に向けて学力を伸長し、知識だけでなく思考力・応用力を身につけ、進路目標の実現を目指します。

アートフロンティアコース

前期	後期
HR(1)	
探究F(2)	
実習A(4)	実習B(4)
表現演習Ⅰ(5)	
実習Ⅱ(8)＊1＊2	実習Ⅲ(8)
英語コミュニケーションⅢ(4)	
体育(3)	
地理総合(2)	
古典探究(2)	
論理国語(2)	

実習A / B

専攻実習の分野を越えた複数の実習講座から選択します。専門的な素材や技法を用い、その技術や表現の特質を学びます。

◎掲載のカリキュラム（単位数）は、令和6年度実施分です。令和7年度には変更になる可能性があります。＊1「造形表現」、「実習Ⅰ」、「実習Ⅱ」のうち1単位は「美術史」1単位を代替。 ＊2「実習Ⅰ」、「実習Ⅱ」のうち1単位は「美術概論」1単位を代替。「実習Ⅰ」、「実習Ⅱ」のうち1単位は「鑑賞研究」1単位を代替。

8つの専攻の学び

入学後、８つの専攻分野を体験しながら、1年次の終わりにひとつの専攻を選択し、そこからより深く専門的に学んでいきます。1年間で幅広い分野を学んだ経験は、将来どんな道に進んでも必ず活きた力となります。

造形表現

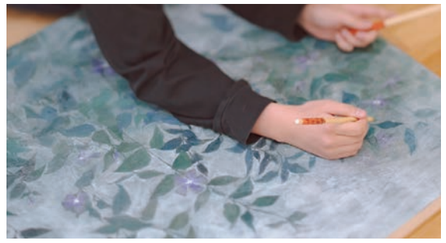
2年次からの専攻を選択するための美術専門授業です。入学後、本校に設置している美術・工芸・デザインにわたる8つの専攻分野を、まずは体験的に学習。その後、学んだ分野の中からさらに絞り込んだ分野をより深く学び、1年次の終わりにひとつの専攻を選択します。

各専門分野での実習を通して、見方や考え方、表現方法の違いなどを知り、視野を広げます。

専攻選択

専攻実習Ⅰ

1年次に決定した専門分野（専攻）を本格的に学んでいきます。各専攻では1年間を通してその分野で必要となる考え方や表現の基本、自ら定めた目標に向けて試行錯誤しながら進む行動力、物事の観察や作品鑑賞の仕方などの基礎力を身につけ、3年次の各専攻での「実習Ⅱ」の学習に発展させます。

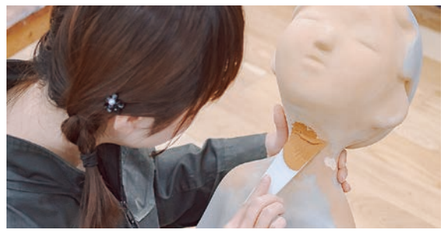


コース選択

専攻実習Ⅱ

各専攻で2年次に学んだ思考力や表現力をより高めながらさらに追究することで、表現したい題材や表現方法を主体的に見つけ、試行錯誤を繰り返しながら制作に取り組みます。自己を見つめ直し探究する制作活動は、大きな成長につながります。

専攻実習は、将来の進むべき道の指針となり、生涯にわたって何事にも変え難い糧となります。その成果は10月の美工作品展で発表します。



AFコースのみ

専攻実習Ⅲ

アートフロンティアコースでは後期に各専攻での「実習Ⅱ」での取り組みをさらに発展させた作品制作を行います。１月には後期作品展を開催し、その成果を発表しています。

＊3「表現基礎Ⅰ」のうち2単位は「美術Ⅰ」2単位を代替。 ＊4「表現基礎Ⅱ」のうち2単位は「素描」2単位を代替。「表現基礎Ⅱ」のうち2単位は「構成」2単位を代替。 ※1「表現演習Ⅱ」はアートパイオニアコースのみ履修。